学校番号	４０７

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	『高校世界史 B』　（山川出版社）						
副教材等	プリント教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・物事の因果関係を意識して歴史を学習する。
・歴史的な視点、地理的な視点に立ち世界各国の情勢を理解する。
・古代からの世界の歴史と日本の歴史の関連性を意識する。

２　学習の到達目標

・歴史に関する史料、美術品等の諸資料から物事を客観的に考察し、意見を表現する力を培う。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
・各国史の知識を基にして、広い視野から世界の動きを捉える資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	各地域の関わりを中心とした世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、課題追求に努めるとともに、国際社会の一員としての自覚を持ち、また、日本国民としての責務を果たそうとする。	世界各地域の関わりから生じる課題を歴史的な観点から考察し、国際社会の実情や変化を踏まえ公正に判断して、歴史的事象の因果関係を適切に表現している。	各地域の通史を学び世界の歴史に関するグラフ・図表・史料などの諸資料から、情報を読み取ったりまとめたりしている。	各地域の通史を学び世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や歴史的な関連性や日本とのかかわりを理解し、それらの知識を定着させている。
評価方法	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 内容のまとまり

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	先史の世界・オリエントと地中海	・人類の進化 ・古代オリエント世界 ・ギリシア世界 ・ローマ世界	○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:人類の進化に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。 b:オリエント・地中海世界の古代文明の現代に与えている影響から課題を見出し、地域のネットワークと関連付けて、多面的・多角的に考察するとともに公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c:オリエント・地中海世界の資料・図版・地図などから適切に収集し、有用な情報を選択肢、意見を表現できている。 d:人類の進化・オリエント・地中海世界の特色について、基本的な知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
2学期	アジアの古代文明・東アジア世界の形成	・インドの古典文明 ・東南アジアの諸文明 ・中国の古典文明 ・草原の遊牧民とオアシスの定住民 ・北方民族の活動と中国の分裂 ・東アジア文化圏の形成	 ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○ ○	a：古代アジア文明の成立と文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。 b：古代アジア文明の成立と文化の特色や社会の仕組みから課題を見出し、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c：古代アジア文明の成立と文化や社会に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取り図表などにまとめている。 d：古代アジア文明の成立とその特色や社会の仕組みについての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

	イスラーム世界の形成と発展	・イスラーム帝国の成立 ・イスラーム世界の発展 ・イスラーム化の進展 ・イスラーム文明の発展	 ○ ○ 	○ 	 ○	 ○ ○	a：イスラーム世界の動揺と変容、社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。 b：イスラーム世界の動揺と変容からその課題を見出し、多面的・多角的に考察するとともに当時の国際環境と関連付けて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c：イスラーム世界の動揺と変容、社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取り図表などにまとめている。 d：イスラーム世界の動揺と変容、社会や文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を後世に与えた関連性を踏まえて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート レポート
3学期	ヨーロッパ世界の形成と発展	・西ヨーロッパ世界の成立 ・東ヨーロッパ世界の成立 ・西ヨーロッパ中世世界の変容 ・西ヨーロッパの中世文化	 ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	 ○ ○	a：ヨーロッパ世界の形成と社会や文化の特色に対する関心、課題意識を高め、意欲的に追求している。 b：ヨーロッパ世界の形成と社会や文化の特色から課題を見出し、キリスト教文化と関連付けて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c：ヨーロッパ世界の形成と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取り図表などにまとめている。 d：ヨーロッパ世界の形成と社会や文化の特色についての基本的な事柄を、キリスト教文化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

	まとめ	・1年間の学習をふりかえる	○	○	○	○	abcd：１年間の学習をふりかえり歴史の理解ができているか、歴史的な考え方が身についているか。	振り返りシート 定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：資料活用の技能　　d：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。